

# 津波

## 津波ハザードマップ

令和6年3月発行

### 津波ハザードマップの作成目的と使い方

この津波ハザードマップは、町民の皆様が地震や津波について知り、対策を考えることで、災害時に少しでも被害を軽減することを目的として作成しています。家族や親戚、知人等とのマップを見ながら防災会議を開き、身の周り起こりうる災害や避難について考えてみましょう。



いざというときの避難先も複数考えておきましょう。

避難先①	
避難先②	
メモ欄	

## 情報の入手について

停電などにより、災害時は十分な情報が得られないことが考えられます。日ごろから、情報の入手方法や入手先を確認しておきましょう。

### 情報の入手方法

<b>ラジオ</b> 災害時は停電、インターネットの混雑が想定されます。手回し充電できるラジオや、電池式のラジオを持ち出せるようにしておきましょう。	<b>テレビ</b> リモコンのdボタンで、災害情報を確認できます。停電すると見られなくなるため、別の手段も一緒に考えておきましょう。
<b>PC、スマートフォン（インターネット）</b> 下記の「情報の入手先」を参考にしましょう。	<b>津波フラッグ</b> 海水浴場等では、津波の危険があるときに津波フラッグで知らせる場合があります。

### 情報の入手先

<b>女川町ホームページ</b> 最新の災害情報、防災無線の情報が確認できます。 <a href="https://www.town.onagawa.miyagi.jp/">https://www.town.onagawa.miyagi.jp/</a>	<b>女川町公式X(旧Twitter)</b> 最新の災害情報、防災無線の情報が確認できます。 <a href="https://twitter.com/townonagawa?lang=ja">https://twitter.com/townonagawa?lang=ja</a>
<b>Yahoo!防災速報(アプリ)</b> お手持ちのスマートフォンで、様々な防災関連情報が確認できます。 <a href="https://emg.yahoo.co.jp/">https://emg.yahoo.co.jp/</a>	<b>気象庁</b> 気象警報、土砂災害警戒情報や、地震・津波に関する情報が確認できます。 <a href="https://www.jma.go.jp/jma/index.html">https://www.jma.go.jp/jma/index.html</a>

**重ねるハザードマップ(ハザードマップポータルサイト)**  
お手持ちのスマートフォンやパソコンなどで、様々な災害リスク情報を重ねて閲覧できます。住所入力や現在地確認ボタンで、その場所の災害リスク情報を確認することもできます。  
<https://disaportal.gsi.go.jp/>(ハザードマップポータルサイト:重ねるハザードマップ/わがまちハザードマップ)

**災害用伝言ダイヤル**  
災害用伝言ダイヤルとは、災害発生時に安否情報などが声で確認できる「声の伝言板」です。全国の一般電話、携帯電話から利用することができます。

**自分の無事を知らせるために伝言を録音する**  
伝言を録音する 1 7 1 → 1 → 自分の電話番号を市外局番から入力する → 「録音する」(30秒以内)

**相手の無事を知るために伝言を再生する**  
伝言を再生する 1 7 1 → 2 → 相手の電話番号を市外局番から入力する → 「再生が始まる」  
市外局番の例: 0225(女川町、石巻市など)、0226(仙台市など)、0226(気仙沼市など)

## 1. 地震について

地震の種類や、想定される被害について学んでみましょう。

### 地震の種類

内陸型地震(直下型地震)	海溝型地震
<ul style="list-style-type: none"> <li>●どこで起きる？ 活断層で起きる地震</li> <li>●例えばどの地震？ 兵庫県南部地震(阪神淡路大震災)</li> <li>●特徴はあるの？ 被害範囲は比較的狭い ガタガタと短時間強く揺れる 日本のどこでも起こりうる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●どこで起きる？ プレートの境界で起きる地震</li> <li>●例えばどの地震？ 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)</li> <li>●特徴はあるの？ 被害範囲が広域 ゆっくり大きく長時間揺れる 津波が発生することもある</li> </ul>

## 地震による被害

<b>建物倒壊・家屋倒壊による被害</b> 建物のひびや、倒壊の被害が起こる場合があります。	<b>液状化による被害</b> 地盤がゆるいところでは、液状化が発生する場合があります。	<b>出火、延焼による被害</b> 火の不始末等により、出火・延焼が起こる場合があります。
<b>土砂災害</b> 斜面の近くでは、土砂災害が発生する場合があります。	<b>ため池決壊による被害</b> ため池の堤防が決壊し、浸水被害が起こる場合があります。	<b>津波被害</b> 津波が発生する場合があります。
<b>ライフラインの機能停止</b> 停電・断水が起こる場合があります。	<b>交通手段の寸断・停止</b> 土砂災害などにより、道路の寸断や鉄道の停止が起こる場合があります。	

## 2. 津波について

津波発生の仕組みや、過去に女川町で発生した津波被害を知っておきましょう。

### 津波発生の仕組みと特徴

<b>津波発生の仕組み</b> ①地震により海底・海面が隆起・沈降 ②海面波動が大きな波となって四方八方へ伝わり、沿岸部を襲います。	<b>河川への津波の遡上</b> 津波は河川を遡上するため、海から離れた場所でも氾濫する可能性があります。	<b>予兆がなくても来る</b> 必ずしも、津波の前に引き潮(予兆)があるとは限りません。引き潮がなくても津波は来ます。
<b>繰り返して来る</b> 津波は時間差で繰り返してやって来ます。一度引いたからといって沿岸へ戻るのはたいへん危険です。	<b>想像以上の高さ</b> 津波の高さは沿岸の地形などに大きく左右され、想像以上の津波が発生するおそれがあります。	<b>津波の速さ</b> 津波は非常に速く、沖合ではジェット機並み、陸地付近でも車の速さ程です。津波が見えてからではとても逃げ切れないため、警報等が出たら直ちに避難が必要です。

### 過去に女川町で発生した津波被害

**昭和三陸津波(1933年)**  
昭和8年3月3日深夜、岩手県釜石市沖で地震が発生し、大津波が発生しました。女川町では死傷者計4名のほか、家屋や水産施設などに被害が発生しました。

**チリ地震津波(1960年)**  
昭和35年5月23日早朝、南米チリ沖で発生した地震によって引き起こされた大津波です。津波が太平洋を伝わって、女川町に被害をもたらしました。女川町では人的被害はなかったものの経済的に大打撃を受けました。

**東日本大震災(2011年)**  
平成23年3月11日午後、牡鹿半島沖で地震が発生し、大津波が発生しました。女川町では最大震度6弱の地震、14m以上の津波高を観測し、死者行方不明者は800名以上となりました。

津波発生時の駅前付近の様子  
東日本大震災直後のJR女川駅付近の様子

## 4. 日ごろの備えについて

### 日ごろの地震対策

家具の転倒防止・家具の配置に注意しましょう。

**家具が倒れないように固定しましょう**  
L字金具で固定する  
つなぎ目は金具で連結する  
チェーンで固定する  
壁を補強して金具で留める  
家具やテレビなどを固定し、転倒や落下を防止する。

**家具の配置に注意しましょう**  
寝室には倒れそうな家具を置かない。扉をふさぐような配置をしない。

### 非常持出品

非常持出品は、避難するときに持ち出すものです。緊急時の避難に備えて、リュックサックなどの両手が使える袋に下記のような非常持出品を入れ、玄関などに置いておきましょう。

<b>貴重品類</b> <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険証	<b>救急用具</b> <input type="checkbox"/> 絆創膏 <input type="checkbox"/> 消毒薬 <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> おくすり手帳 <input type="checkbox"/> 体温計	<b>生活用品</b> <input type="checkbox"/> 厚手の手袋 <input type="checkbox"/> 毛布
<b>避難用具</b> <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 充電器等 <input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん	<b>非常食品</b> <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> カップ麺 <input type="checkbox"/> 缶詰等	<b>衣料品</b> <input type="checkbox"/> 衣類 <input type="checkbox"/> 下着 <input type="checkbox"/> 防寒着等

**食品等を備蓄するにはローリングストック法を！**  
食品等の備蓄は、普段食べているものを消費しながらストックする「ローリングストック法」がおすすめです。  
※非常備蓄品は、災害直後から混乱が収まるまでに必要なものです。最低3日分、できれば1週間分の備蓄をしておきましょう。

## 5. 避難先について

### 避難所・避難場所の種類

<b>指定緊急避難場所</b> 災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所	<b>指定避難所</b> 災害が発生した場合に、避難してきた被災者が一定期間生活するための施設
---	--

### 指定避難所・指定緊急避難場所一覧

名称	所在地	指定緊急避難場所	指定避難所	名称	所在地	指定緊急避難場所	指定避難所
大沢安住集会所	浦宿浜字篠浜山 107-2	○	○	小屋取集会所	塚浜字竹ノ尻 1-1	○	×
浦宿一区集会所	浦宿浜字浦宿 81-87	○	×	女川小中学校	女川1丁目2-1	○	○
浦宿二区集会所	浦宿浜字小屋ノ口 28-2	○	×	総合体育館	女川浜字大原 606	○	○
尾田峯集会所	浦宿浜字尾田峯 29	○	○	運動公園住宅(コミュニティプラザ)	女川浜字大原 520	○	○
針浜集会所	針浜字針浜 176-1	○	×	女川南集会所	女川1丁目9-1	○	○
旭が丘集会所	旭が丘 2-9-1	○	○	白山神社	女川1丁目13	○	○
女川第四保育所	浦宿浜字小屋ノ口 28-1	○	×	女川北集会所	大原 21	○	○
上一区集会所	鷲浜字荒切 56-10	○	×	大原南集会所	女川浜字大原 14-1	○	○
上二区集会所	鷲浜字荒立 36-19	○	○	清水集会所	清水1丁目13-5	○	×
勤労青少年センター	鷲浜字荒立 112-1	○	○	宮ヶ崎集会所	宮ヶ崎字宮ヶ崎 121-1	○	○
西区集会所	鷲浜1丁目17	○	×	石浜集会所	石浜1丁目1-2	○	×
小乗集会所	小乗1丁目3-1	○	○	桐ヶ崎集会所	桐ヶ崎字桐ヶ崎 91-21	○	○
高白集会所	高白浜字崎山 16-19	○	○	竹浦集会所	竹浦字月浜 6-11	○	○
横浦集会所	横浦字横浦 35-42	○	○	尾浦集会所	尾浦字尾浦 50-40	○	○
大石原集会所	大石原浜字大石原 75-8	○	○	御前浜集会所	御前浜字大原道 8-19	○	○
野々浜集会所	野々浜字野々浜 102-10	○	×	指ヶ浜集会所	指ヶ浜字指ヶ浜 2-31	○	○
飯子浜集会所	飯子浜字飯子 215-19	○	×	出島集会所	出島字高森山 1-268	○	○
塚浜集会所	塚浜字塚浜 15-9	○	○	寺間集会所	出島字寺間 1-11	○	○
塚浜小屋取集会所	塚浜字塚浜 98-2	○	○	江島集会所	江島字江島 132	○	○

○: 使用可 ×: 使用不可 - : 使用を想定しない  
※本マップには、津波に対して使用できる避難所等のみを表示しています。  
※白山神社は、津波時は指定緊急避難場所としての使用のみを想定しています。

## 3. 災害から身を守る方法について

地震発生時や津波の危険があるときは、とっさの行動が必要です。どのように行動すべきかを事前に知っておきましょう。

### 地震が発生したら・・・

万が一に備え、地震発生から避難後の生活までをイメージしておきましょう。

**地震発生**  
津波注意報等が発表  
避難開始!  
津波注意報等が解除

**身の安全を守る!(シェイクアウト行動)**  
緊急地震速報!!  
緊急地震速報の発表や長い揺れ、強い揺れを感じたら、まず姿勢を低くし、机の下などに入って頭・首などを守りましょう。

**より高いところへ逃げる!**  
「遠くよりも「高い」ところに避難!」  
逃げ遅れたときは近くの高台や高い建物の危険がある場合は、津波は繰り返しやってきます。津波警報・注意報が解除されるまでは高いところに留まってください。

**指定避難所などに避難**  
災害が発生した場合は、津波警報・注意報が解除されてから、指定避難所などの安全な場所に避難しましょう。

### 津波情報

地震発生後、津波の危険がある場合は、下記のような津波情報が発表されます。それぞれが発表されたとき、どのような行動が必要か知っておきましょう。

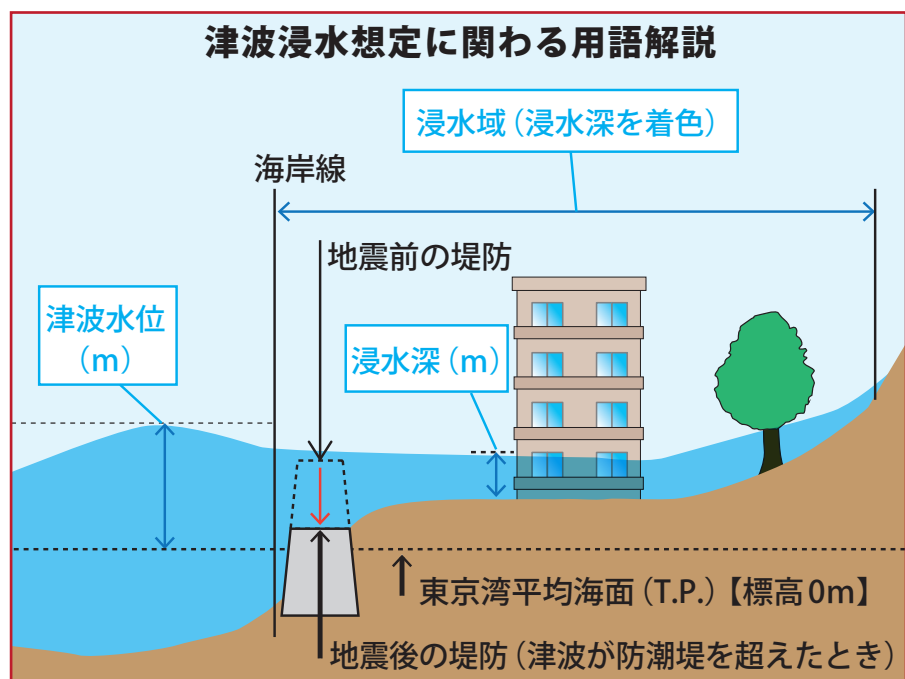
警報等の名称	予想される津波の高さ	皆様の対応
大津波警報(特別警報)	巨大 10m超(10m<高さ) 10m(5m<高さ≤10m) 5m(3m<高さ≤5m)	沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに指定緊急避難場所やできるだけ高いところへ避難してください。
津波警報	高い 3m(1m<高さ≤3m)	沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに指定緊急避難場所やできるだけ高いところへ避難してください。
津波注意報	(表記しない) 1m(0.2m≤高さ≤1m)	海の近くにいる人は、指定緊急避難場所やできるだけ高いところへ避難してください。

## 6. マップの見方について

### 津波浸水深の見方

津波による浸水深が1m以上になると、津波に巻き込まれた場合、ほとんどの人が亡くなると考えられます。また津波による浸水深が2m以上になると、木造家屋のほとんどが全壊します。

宮城県では、最大クラスの津波が悪条件下で発生した場合に想定される浸水範囲と浸水深を表示した「津波浸水想定区域図」を県ホームページで公開しています。  
浸水深とは、「陸上の各地点で、水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ」のことをいいます。



※詳しくはこちらを参照ください。

### コラム 基準水位とは?

基準水位とは、「津波の想定浸水深に、建築物等への衝突によって生じる津波の水位上昇を加えた水位」です。津波が建物にぶつかると、せき上げによって波が高くなります。そのため、津波からの避難を考える際は基準水位を目安にする必要があります。そのような理由から、本マップには基準水位を表示しています。

### 避難目標地点について

津波からの避難は、まず浸水想定区域の外へ出ることが最優先です。本マップには、避難目標地点(とりえず生命の安全を確保するために避難の目標とする地点)を記載しています。津波の危険がある場合は、近くの避難目標地点よりも高い場所へすみやかに移動しましょう。